

令和3年度
筑波大学法科大学院
[人文社会ビジネス科学学術院法曹専攻]
(専門職学位課程) 法学未修者コース 入学試験

論文試験問題

(120分)

受験番号	氏名

注意事項

- 1) 筆記用具は、鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。消しゴムを使用することができます。
- 2) この問題冊子の表紙に、受験番号、氏名を記入してください。
- 3) 2枚の答案用紙それぞれに、受験番号を記入してください。
- 4) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かないでください。
- 5) 試験開始後、この問題の本文が表紙と余白頁を除いて10頁であること、答案用紙が2枚あること（1枚目：【問Ⅰ(設問1)】および【問Ⅰ(設問2)】、2枚目：【問Ⅱ(設問1)】および【問Ⅱ(設問2)】）を確認してください。
- 6) 下書きは問題冊子の2頁およびその他の頁の余白、裏面を適宜利用してください。
- 7) 問題冊子は持ち帰ることができません。答案用紙とともに提出してください。
- 8) 試験開始後30分間、試験終了前10分間は、退出できません。

(余白頁) 下書きは、この頁やその他の頁の余白、裏面を利用してください。

問Ⅰ 下記の文を読んで、次の各設問に答えなさい。(注：法律の専門的知識を問うものではありません。)(配点50点)

(設問1)

筆者によれば、下線(1)の「過剰な『生真面目さ』」とは、例えばどのようなものであり、また、それが児童虐待とどのような関係にあるとしていますか。あわせて400字以内で説明しなさい。(40点)

(設問2)

筆者によれば、下線(2)は具体的にはどのような意味ですか。100字以内で説明しなさい。(10点)

著作権法により公開していません

[問Ⅰの文]

出典：杉山春『児童虐待から考える 社会は家族に何を強いてきたか』(朝日新聞出版、2017年) 70頁～74頁、79頁～80頁、83頁～87頁、91頁～92頁、94頁～95頁

*ただし、出題に際して、見出しを省略し、漢数字を算用数字に変えている箇所がある。また、原文の略は〈中略〉または〈略〉と示している。

問Ⅱ 下記の文（【A】〔筆者によるヴォルテール著『カンディード*』〈抜粋〉の翻訳）および【B】〔【A】に関する筆者の批評〕）を読んで、次の各設問に答えなさい。

（注：法律の専門的知識を問うものではありません。）（配点50点）

（設問1）

筆者は、カンディードが育った城の世界に「崩壊の兆候」を複数認めている（【B】の下線（1））。カンディードの存在それ自体のほかにも何が「崩壊の兆候」であるのか、【A】から一例を挙げながら、あなたがそのように考える理由を200字以内で説明しなさい。

（20点）

（設問2）

筆者はカンディードやほかの登場人物の頭の中がパングロスの言葉で満たされていたと指摘している（【B】の下線（2））。こうした状況は小説の中だけの話ではなく、現代にも見られる現象であるといえるか。例を挙げながら、あなたの見解を350字以内で述べなさい。（30点）

著作権法により公開していません

〔問Ⅱの文〕

出典：水林章『理想の教室「カンディード」〈戦争〉を前にした青年』（みすず書房、2005年）18頁～21頁、56頁～58頁、72頁～75頁、95頁～96頁、99頁～101頁

*ただし、出題に際して、見出しを省略し、漢数字を算用数字に変え、太字を細字にするなど、字体を変更している箇所がある。

また、原文の略は〈中略〉または〈略〉と示している。